

- 1 中国の隋や唐の制度を手本として、古代日本で編纂・施行された国家の基本となる制度を何という？
- 2 中大兄皇子らが中心となり、豪族が支配する政治を改め、天皇中心の国家を目指した政治改革を何という？
- 3 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
- 4 飛鳥時代、仏教の採用をめぐって蘇我氏と激しく対立した有力豪族を何という？
- 5 飛鳥時代に、推古天皇の摂政として仏教を広め、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 6 672年に天智天皇の死後、後継をめぐって起きた内乱を何という？
- 7 604年に十七条憲法を制定し、役人としての心構えや道徳を説いた人物は誰？
- 8 飛鳥文化を象徴し、聖徳太子によって建立されたとされる奈良県にある寺院は何？
- 9 飛鳥時代に摂政として政治を行い、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 10 日本が隋や唐の国家体制を手本にして、後に整えていった法典に基づく統治のしくみを何という？
- 11 隋が人々を登録して支配するために使った、人々の名前や家族を記した台帳を何という？
- 12 唐や新羅からの侵攻に備えて、九州北部の防衛のために配置された兵士を何という？
- 13 聖徳太子によって建立され、世界最古の木造建築物群として飛鳥文化を象徴する寺院を何という？
- 14 聖徳太子が、中国の隋から進んだ政治制度や文化を学ばせるために派遣した人物は誰？
- 15 百済などの朝鮮半島諸国から、高度な技術や学問を持って日本へ移り住み、飛鳥時代の国づくりに貢献した人々のことを何という？
- 16 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
- 17 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
- 18 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
- 19 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
- 20 663年、日本軍が唐・新羅の連合軍に敗れ、百済の復興に失敗した戦いを何という？
- 21 667年、中大兄皇子が都を移した場所は？
- 22 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
- 23 中臣鎌足は、のちに何という氏の祖先となった？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	「律」は今の刑法、「令」は今の行政法にあたるもので、これらを組み合わせて国を治める体制を <u>律令制度</u> といいます。		<u>律令制度</u>	☐
2	645年、中大兄皇子や中臣鎌足らは、強大な権力を持っていた蘇我入鹿を倒し、天皇中心の国づくりを目指す「 <u>大化の改新</u> 」を開始しました。		<u>大化の改新</u>	☐
3	604年に聖徳太子によって制定された「 <u>十七条の憲法</u> 」は、役人が守るべき道徳や心構えを説いたものです。		<u>十七条の憲法</u>	☐
4	<u>物部氏</u> は日本古来の信仰を守る立場から、蘇我氏が推し進める仏教の導入に強く反対しました。		<u>物部氏</u>	☐
5	<u>聖徳太子</u> は、推古天皇の摂政として、冠位十二階や十七条の憲法を制定し、能力重視の政治や天皇を敬う思想を広めました。		<u>聖徳太子</u>	☐
6	672年に勃発したこの内乱は「 <u>壬申の乱</u> 」と呼ばれます。		<u>壬申の乱</u>	☐
7	<u>聖徳太子</u> は、推古天皇の摂政として政治を主導しました。		<u>聖徳太子</u>	☐
8	<u>法隆寺</u> は奈良県生駒郡斑鳩町に位置し、7世紀初頭に聖徳太子が建立したと伝わります。		<u>法隆寺</u>	☐
9	<u>聖徳太子</u> は推古天皇の摂政として、冠位十二階や十七条の憲法を制定し、能力重視の政治や天皇を中心とする秩序を作ろうとしました。		<u>聖徳太子</u>	☐
10	<u>律令制度</u> とは、刑罰を定めた「律」と、行政や税の決まりである「令」からなる法体系のことです。		<u>律令制度</u>	☐
11			<u>戸籍</u>	☐
12	政府は国防を最優先の課題とし、九州の北部に「 <u>防人</u> 」を配置して警備を強化しました。		<u>防人</u>	☐
13	<u>法隆寺</u> は、聖徳太子によって建立された日本最古級の寺院です。		<u>法隆寺</u>	☐
14	<u>小野妹子</u> は、聖徳太子の命令を受けて遣隋使として隋の都へ派遣されました。		<u>小野妹子</u>	☐
15	<u>渡来人</u> は、漢字や儒教、仏教などの学問のほか、機織り、金属加工、土木技術、須恵器の製法など、高度な知識や技術を日本にもたらしました。		<u>渡来人</u>	☐
16	釈迦三尊像に見られる「 <u>左右対称</u> 」の形は、当時の大陸の様式を忠実に受け継いだ証拠です。		<u>左右対称</u>	☐
17	<u>飛鳥文化</u> は、法隆寺などの寺院建築や、釈迦三尊像のような仏像に見られる彫刻に特徴があります。		<u>飛鳥文化</u>	☐
18	603年に制定された <u>冠位十二階</u> は、役人に大徳から小智まで12のランクを設け、色分けされた冠を授けることで地位を表す制度です。		<u>冠位十二階</u>	☐
19	<u>渡来人</u> たちは、土木建築、製鉄、機織り、漢字や儒教などの学問といった、当時としては極めて高度な技術や知識を日本に伝えました。		<u>渡来人</u>	☐
20	663年、現在の韓国付近にある白村江（はくすきのえ）という場所で、日本軍は唐と新羅の連合軍と激突しました。		<u>白村江の戦い</u>	☐
21			<u>大津宮</u>	☐
22	<u>大海人皇子</u> は672年の壬申の乱において、地方豪族の協力を得て大友皇子を倒しました。		<u>大海人皇子</u>	☐
23			<u>藤原氏</u>	☐

言えなかった用語ノート